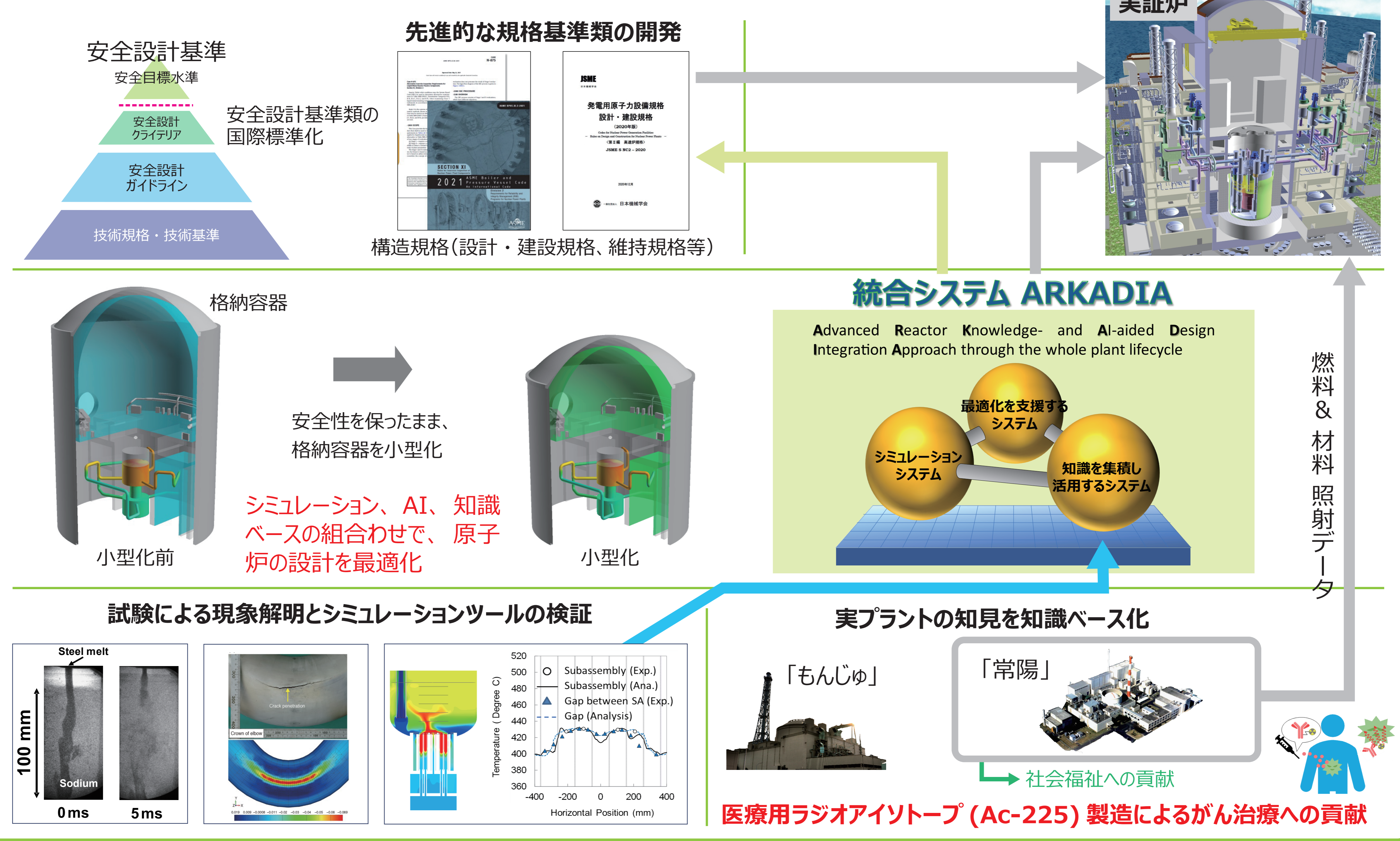


高速炉サイクル技術の社会実装に向けて

高速炉サイクル技術は、エネルギーの長期安定確保とカーボンニュートラルの同時達成、放射性廃棄物問題の軽減という諸課題の解決に対して重要な役割を果たします。高速炉サイクル技術の社会実装に向けた技術開発を進め、人々が安心して豊かに暮らせる未来社会の実現に貢献します。

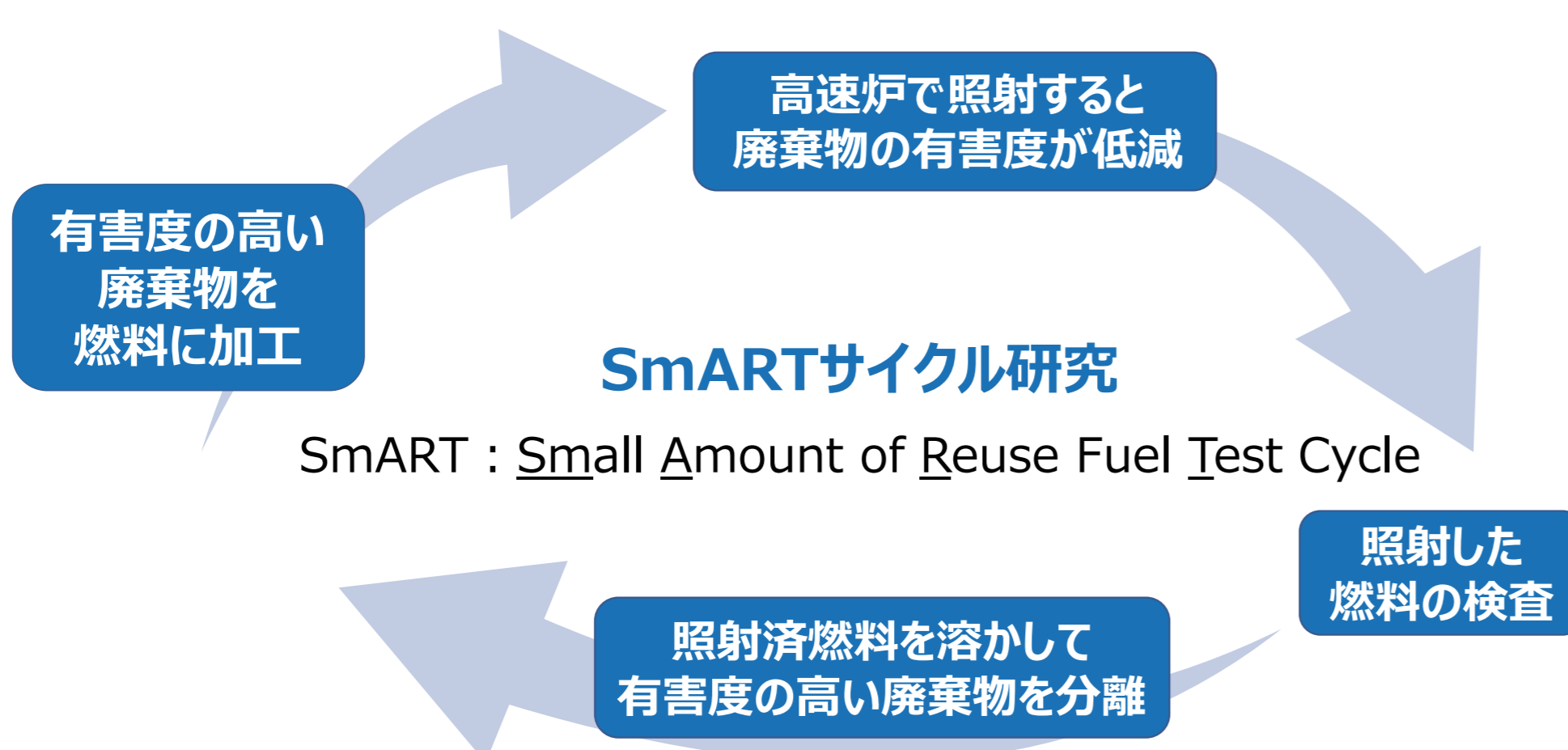
次世代革新炉の実現に向けた先進的技術基盤の構築

「常陽」、「もんじゅ」で蓄積した知見・経験、先進的な規格基準類やシミュレーションコード等の多くの研究開発成果を、2040年代の運転開始を目指す実証炉開発に活かす



放射性廃棄物の減容化・有害度低減を目指した研究開発

使用済燃料からマイナーアクチノイド (MA)* を回収、高速炉で照射(核変換)することで技術を実証



* 使用済燃料の中に含まれる核分裂生成物のうち、特に長期間にわたって高い放射能をもち、発熱し続ける元素のグループ(代表的な元素：アメリシウム、ネプツニウム)

